

歯科探検 大阪番外編

保険患者て、どういうことや

サヨコ、タロウ、マスオの三人は、歯科医でかつての同級生。今はそれぞれに開業歯科医として活躍中と少なくとも本人たちは思っている。いや、信じている。

そんな三人の、同窓会の二次会だったか三次会だったかの話・・・



サヨコ ほら、少し前まで、患者さんのことを患者様っていうのが、流行っていたやんか。それが最近になってどこの病院も見直しはじめてるんやてなあ

マスオ ああ、〇〇さま~っていうやつな。俺のところは、いつも〇〇さんやわ

タロウ うわべやない。患者様も何も、人様の健康を預かっているという気持ちを常に持つことやね

サヨコ あんまり迎合するのも良くないらしいね。勘違いの元にもなるらしいわ

マスオ ホームページなんかでも、迎合しすぎなのあるわな。院長が笑顔で写っていたり、付け込まれる隙を与えることにもなるわな

タロウ ホームページでメタボのおやじに愛想振りまかれても、そら、しゃあないと。とうちゃん、あんたは顔出しせんといてと、娘に泣いて頼られましたわ

マスオ 減量しますか、どうします。歯医者も所詮は客商売かいなど

サヨコ でも、患者さんにしてみたら、初めて行く歯科医院の扉を開くのは勇気いるよ。そういう意味ではホームページなんか必要やわ

タロウ それならやっぱ、わしがホームページの構成を考えたる。入り口から順に紹介していけばええわけや

マスオ まあ、頼んますわ

タロウ まず歯科医院の扉をパーンと開けると、中は一流ホテルのロビーのような雰囲気や

マスオ ほう



タロウ それで受付には、綺麗なおねえさんがいて

マスオ 綺麗なおねえさんがいて、それで～

タロウ 診療室には、煌びやかな最新機器の数々

マスオ、サヨコ 煌びやかな最新機器の数々～



タロウ 小洒落た診療台に座っていると

タロウ 颯爽と現れたるは、白衣に身を包んだメタボの・・

マスオ なんや、院長はおまえかいな。患者が来るもんも来んようになるわ

サヨコ ほんま、タロウ君は学生時代と変わらへんねえ。それよりマスオ君、この前会った時、話しとったことあったやんかあ

タロウ なんや、この前に会うとったって。おまえら出来とったんか

サヨコ もう、ええ加減にしてえな

タロウ マスオは、嫁はんの尻に敷かれっぱなしやから、そないなアバンチュールもあってええんやないか

マスオ えええ～、サザエ、僕がそんな男に見えるかい

サヨコ 盗作やいうて、訴えられるよ

マスオ いや、すまん、すまん。保険患者の話やな

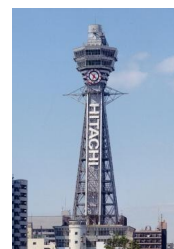
タロウ なんや、その保険患者の話で

サヨコ ほら、よく歯医者は、患者さんのことを自費の患者や保険の患者やって言うやんか。一般の人が聞いたら、それはちょっと無いんとちゃうんってことらしいわ

マスオ 自由診療いうたら聞こえがええけど、自費患者いうたら如何にもお金の話やな

サヨコ 医科の雑誌見てたら、保険外事業とか保険外収入って言い方が多なるわ。まあ、同じことやけど

タロウ あのな、日本は国民皆保険や。保険患者が当たり前や、サヨコもマスオもそうなんやで。それでみんな汗水垂らして働いて、保険料を納めてるんや。みんなが、なるべくええ治療を受けられるのが当然とちゃうんか



マスオ タロウは、そうやな。出来るだけ保険でやるのが当然の務めやて、いつも言うてるもんな

タロウ とにかく自分が患者になった時のこと考えてみいな

サヨコ まあ、差別されるようなことは良くないわな



マスオ 経営戦略なんかで差別化って言うけど、何を差別しとるんやろなど、時々俺も思うわ。やっぱ歯医者だけかな、こんなこと言うてるの

タロウ だいたいやな、さっきのホームページの話やあらへんけど、開ける扉はひとつや。それで中に入ったら、また二つの扉が出て来るっちゅうんかいな

サヨコ それに近いことをホームペで正直に書いてる先生もいたはるよ

マスオ しかし、これで混合診療解禁にでもなったら、混合患者なんて言葉も出て来るのやろか

サヨコ 混合診療の患者様で、金剛様なんて言うのと違うん

タロウ、マスオ そら、洒落にならん



この話はフィクションであり、登場人物は架空のものです。

2008/10/20

T.S.T. featuring ぼんぞう

